



邑楽町立邑楽南中学校 学校だより

おうなん

令和3年6月14日(月)

発行 邑楽南中学校

第5号

mail:oramijh@muse.ocn.ne.jp

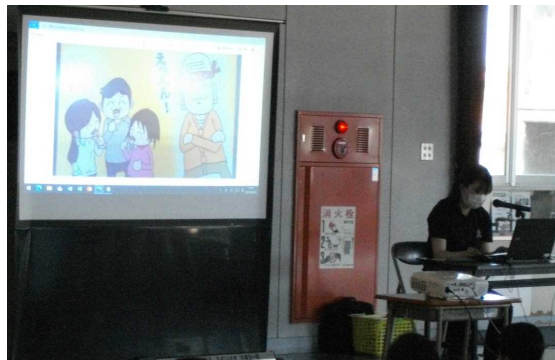


2年生は認知症サポーター講習会を開催

昨年度は、外部講師を呼んで行う講習会等の行事を中止しましたが、今年度は感染対策を十分にした上で、開催することとなりました。

6月9日(水)は、2年対象の「認知症サポーター講習会」がありました。日本全国で高齢化が進んでおり、令和元年度の65歳以上人口は、全国では28.4%ですが、邑楽町では約34%であり、全国を上回り3人に1人の割合になっています。邑楽町では、中学生に認知症を正しく理解し、町中や路上で支援が必要な高齢者がいる場合は、手助けができるように講習会を開催しています。

講師は、邑楽町役場健康福祉課地域包括ケア推進係の藤江菜保子さんでした。説明には、認知症の症状などで難しい名前が出てきましたが、紙芝居を使って分かりやすく説明してくださいました。



たこ焼き名人のおじいさんの様子が最近おかしいことを心配になる孫の話を見紙芝居で見る2年生

1年生は自転車交通安全教室を開催

今年度は、本校が町の「中学生を対象とした協力企業との連携による自転車安全教室」指定校となり、1年生対象で自転車の乗り方や危険性等を学ぶ自転車交通安全教室を2回開催しました。

1回目は、5月20日(木)に多目的ホールでスライド資料による座学を、2回目は5月28日(金)に校庭で実際に自転車に乗って、自転車の安全走行を学びました。

中高生の自転車事故がワースト1位の群馬県は、今年4月から小中学生だけでなく自転車に乗る誰もがヘルメットを被ることや自転車賠償保険の加入が義務づけられる等、群馬県は条例が改正されました。自転車による交通事故で被害者にも加害者にもならないために、この機会に規則やルールを守り、安全走行を常に意識するようにし、交通事故ゼロを目指してほしいと思います。



今井先生によるスライドの説明(左)



実際に自転車に乗って行った安全教室(右)

6月は「むし歯予防月間」です

保健だよりでも、実習生の森島先生が「歯と口の健康週間」について記事を書いて、早期のむし歯治療を勧めていました。昨年度は、新型コロナによる臨時休校や分散登校などにより、歯科検診が2学期になってしまいましたが、今年度は、予定どおり1学期に検診を行うことができ、治療が必要な生徒には「受診のすすめ」を渡しています。

昨年度は、残念ながら治療率を100%にすることができませんでした。邑楽町は中学生までは医療費が無料です。むし歯は自然に治るものではありません。早めに受診すれば、早く治療が終わります。高校生まで放置しておくと虫歯も悪化しているので、治療期間も長くなりますし、治療費も多くかかります。

歯医者は、新型コロナウイルスの感染予防対策を徹底しているので、クラスターが起ったというニュースをほとんど聞きません。早めの治療をお勧めします。



実習生の森島先生作成の「岸野先生を助けよう!」 各クラスの未治療者の数だけむし歯菌がいて、岸野先生が出られず困っています。治療が終了すると菌が右のボックスに回収される仕組みで、現在の治療率は1,2年生は残念ながら0%、3年生が21.4%です。目指せ治療率100%!

子育て&親育て(5)

本屋の子育てコーナーで、「自己有用感」や「自己肯定感」というタイトルの本が増えてきました。この2つには多少の違いがありますが、「自分が価値のある存在だ」や「自分の存在は役に立っている」と思う感情です。

日本人の子どもは、この感情が他国と比べるとかなり低いそうです。「自分をダメな人間だと思うか」という質問に「はい」と答える割合が他国が50%以下であるのに対して、日本人はなんと70%以上となっています。

どうしたら肯定的(ポジティブな)感情を持つことができるのでしょうか。子どもを褒めて育てる方法があります。英語圏では、親が子どもに 'I'm proud of you.' という表現をよく使います。そのまま訳すと「誇らしく思う」ですが、もっと柔らかい意味で「すごいね」「よくやった」「おめでとう」という意味みたいです。日本人も、こういう褒め言葉をたくさん使って子育てすると肯定感が高まるのではないのでしょうか。

相手のよいところを見付けられなければ褒めることはできません。褒めることが習慣化すれば、全ての人間関係がよくなりますので、結果的には子育てが親育てになるかもしれませんね。

全国学力・学習状況調査を今年度は実施

5月27日(木)に全国の中学3年生が全国学力・学習状況調査を受けました。今年度は国語と数学の2教科でした。

本校の3年生は、朝から緊張した面持ちでしたが、試験が始まると真剣な表情で黙々と問題を解いていました。3年生の皆さん、手応えはいかがだったでしょうか。

今年度は、新型コロナウイルス感染症による影響を考えて、実施日が1ヶ月以上遅い5月27日(木)となりました。また、質問紙調査では、新型コロナウイルスによる影響についてや一人一端末に関するICT関連の質問も新たに加えられたそうです。結果を分析し、学力向上対策を考え、その後の教科指導に生かしていきます。

早い話ですが、来年度は通常どおり4月19日(火)に実施する予定だという通知が先日届きました。



